

## 「つばめアール・ブリュット展」を開催します

－障がいのある作家があらひのまま表現したアート展です－

燕市では、12月の「障がい者週間」に合わせて、「つばめアール・ブリュット展」を11月18日から「うさぎもちハレラテつばめ」および「燕市役所」で開催します。本展では、障がいのある方々が既成概念にとらわれず、自由な発想で創作した絵画作品を展示します。来場された皆さまに、気軽にアートに触れていただくことで、作家たちの豊かな創造力や表現力を感じていただきます。本取組により、障がいや障がいのある人への理解がより一層深まることを目指します。

### 【「つばめアール・ブリュット展」の概要】

1.日 時：11月18日（火）～12月18日（木）

会 場：①うさぎもちハレラテつばめ 交流スペース

午前9時00分～午後5時00分

（毎月5の倍数日の休館日を除く）

②燕市役所 エントランスホール

午前8時30分～午後5時15分

（土・日・祝日を除く）

※12月6日（土）午前10時～午後3時30分は

つばめバリアフリーフェス 2025 開催のため展示

2.内 容：2か所の会場に障がいのある作家の絵画合計11点（予定）を展示します。

### ◆その他の障がい者週間のイベント◆

#### 【つばめバリアフリーフェス 2025】

1.日 時：12月4日（木）から6日（土）

午前10時～午後3時30分

2.場 所：燕市役所1階 つばめホール

3.内 容：障がい者施設の活動紹介と製品販売コーナーを設置

そのほか、5日（金）「障がい福祉サービス事業所等職員表彰」、

6日（土）【こころのバリアフリー講演会】を実施いたします。



アール・ブリュットとは

アールは「芸術」、ブリュットは「加工されていない」という意味のフランス語で「生(き)の芸術」とも呼ばれます。専門の美術教育を受けていない人が制作した既存の価値観にとらわれない芸術作品を指します。



本件についてのお問い合わせ先  
健康福祉部 社会福祉課：川越・西川  
電話：0256-77-8172（直通）